

江陽

THE KOYO

《今年度の重点目標》

「先を見据え、持続的に挑戦できる生徒の育成」
～歩みを止めず 未来を輝かせるために～



学校教育目標

学ぶことに喜びを持ち、すすんで学習する生徒【希望】
思いやりがあり、自分の行いに責任を持つ生徒【誠実】
心身を鍛え、明るくのびのびしている生徒【健康】

江別市立江陽中学校 学校だより 第7号
令和6年9月25日発行

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

4月18日(木)に中学3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査についてお知らせいたします。
本調査は全国的な児童生徒の学力・学習状況と生徒一人ひとりの学力・学習状況等を把握し、今後の学習指導等に生かすことを目的としております。本校でもその目的を十分におさえ、確かな学力の定着や指導方法の工夫・改善に力を入れて取り組んで参ります。

本校の平均点の全道・全国平均との比較

	国語	数学
本校の平均	全国平均をやや下回っている	全国平均と同様である
道の平均	57% (8.5問/15問)	52% (8.4問/16問)
国の平均	58.1% (8.7問/15問)	52.5% (8.4問/16問)

国語

- ①の部分は、楷書とは異なり点画を連続して書いている。
- ②の部分は、楷書とは異なり点画を直線的に書いている。
- ③の部分は、楷書と同様に終筆を止めて書いている。
- ④の部分は、楷書と同様に点画を省略して書いている。



三 田中さんは、短歌を紹介するための資料の中に、テーマである「月と風景」を行書で書きました。次の①から④までの部分の書き方について説明したものと最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

(注) ①～④は、森岡貞香の短歌「かなかなせみ」ともいう。

テーマ：月と風景

【フートの一部】

A (意味) まるい種子の (長澤一作の短歌) 暮れた

B (意味) 清らかな種子 (外園隆の短歌) やんだ

C (意味) 広々と(差)している(じころ) (森岡貞香の短歌) 月不光 あった 押いた 森岡貞香

4 田中さんは、国語の時間に、テーマを決めて短歌を集め、友達に紹介するための資料を作っています。次は、田中さんの「フートの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【分析】正答率の高い問題
「知識・技能」の観点で、我が国の言語文化に関する問題であり、選択式の回答方法。8割以上の正答率であり、全国平均よりやや上回っています。行書の特徴を理解して回答することができます。

【分析】 正答率の低い問題

「思考力・判断力・表現力」の観点で、「話すこと・聞くこと」の領域の内容であり、「記述式」の回答方法。3割弱の正答率であり、全国平均より下回っています。話し合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結びつけて自分の考えをまとめることに課題があります。

1 山岡さんらは、国語の時間後「フィルターバブル現象の資料」をもとにグループで話し合っています。次の「フィルターバブル現象の資料」と話し合いの一場面を記述し、あなたの問いに答えています。

フィルターバブル現象
自分の好み情報だけに囲まれ、多様な意見から隔離されやすくなる現象。

【解説】 インターネットで検索したり閲覧したりした履歴が、使用した通信機器などに記憶され、解析されることで、その利用者の好み情報が優先的に表示されるようになる。一方で、好まないと判断された情報は、はじかれてしまう。このような、情報の偏りが生じたり多様な意見に触れにくくなったりする状態のことを「フィルターバブル現象」という。例えば、野球についての検索を多くしていると、次第に野球に関する情報が優先的に表示されるようになる。

話し合いの一場面

山岡さん：皆さん、【フィルターバブル現象の資料】にあるようですね。

山岡さん：私の兄は、時々、インターネットで検索して本を買っているのですが、興味している書籍に関する本の表示が多くなつたと言っていました。これは、フィルターバブル現象が起きているということでしょうか。

【解説】 の例と同じような状態ですね。インターネットを利用して本を選ぶと、フィルターバブル現象の影響を受ける可能性があります。では、話題を「フィルターバブル現象と本の選び方」にして話し合ってみませんか。

山岡さん：身近なテーマでよいと思います。私は、兄のようにインターネットで本を買うことはないのですが、皆さんはどうですか。

山岡さん：私は、この前、インターネットで和菓子作りの本を探して購入しました。そのあと、インターネットを利用するたびに、和菓子作りに関する本が表示されるようになって、次に読みたい本もすぐに見付かりました。

山岡さん：たくさん本がある中で、自分の好みに合った本を選んでくれるのは、便利ですね。でも、他の本の情報に触れにくくなっては感じませんでしたか。

山岡さん：そうですね。言われてみれば、和菓子作りに関する本がたくさん表示されていたので、最近、それ以外の本の情報にあまり触れていなかった気がしますが、【図】のこのあたりにはいろいろな感想ですね。今井さんは、ふたんどやって本を選んで見たいですか。

山岡さん：私は、図書館や書店で本を選んで見たい本を見付けるには時間はかかりますが、本棚を眺めていると、思いがけない本との出会いがあって興味が出ると感じています。

山岡さん：図書館や書店でいろいろな本棚を眺めながら本を選ぶと、時間はかかっても、情報が偏るような状態にはならないでしょうか。

山岡さん：そうですね。インターネットでも様々な人がおすすめの本を紹介しているウェブページがあります。そこで紹介されている本は、本を選んでいる人の好みによって選ばれているわけではないので、フィルターバブル現象の影響は受けにくいのではないのでしょうか。

山岡さん：そのような本の選び方は、学校図書館で、おすすめの本のコーナーから本を選ぶことと似ています。おすすめの本には、その本をすすめる人の好みや考えが反映されているので、自分とは異なる価値観に触れることもできますね。

山岡さん：フィルターバブル現象のことを意識すると、本の選び方についても改めて考えてみる必要があると感じました。皆さんは、これからどのように本を選ぶようになりたいですか。

4 「話し合いの一部」の山岡さんの最後の発言を受けて、あなたならどのような考えを述べますか。次の条件1と条件2にしたがって、実際に話し合うように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 フィルターバブル現象の特徴について取り上げながら、これからどのように本を選ぶべきかを具体的に書くこと。
条件2 「話し合いの一部」の誰の発言と結び付くのかを分かるように書くこと。

国語 成果と課題、方策

【成果】

「知識・技能」に関する問いについては、全国に比べてやや上回っている状況であり、日常的に語彙の意味調べをさせていること、漢字の読み書きの重点指導、基本問題の繰り返し取組が結果につながっていると考えます。

【課題】

「思考・判断・表現」に関する問いについて、自分の考えをまとめ、他者に伝える力に課題があると考えます。記述式の回答方式に弱く、その結果からも、簡潔に考えをまとめることに課題があることが読み取れます。

【方策】

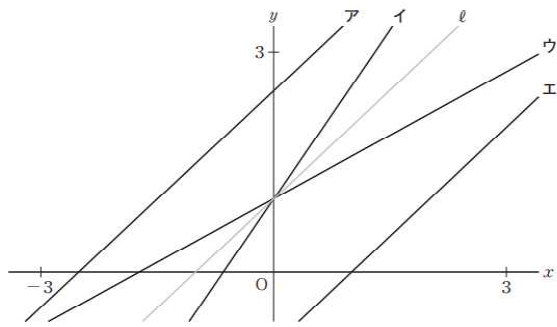
- 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめるよう指導する。
- 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えたりするなど自分の考えが伝わる文書になるよう指導する。
- 場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて描写を基に捉えるよう指導する。

数 学

【分析】 正答率が高い問題

「知識・技能」の観点で、関数の領域の内容であり、選択式の回答様式。7割半の正答率であり、全道・全国平均より上回っています。式とグラフの情報を関連付けて理解することができています。

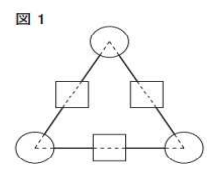
4 一次関数 $y = ax + b$ のグラフについて考えます。下の図の直線 ℓ は $a = 1$ 、 $b = 1$ のときのグラフです。直線 ℓ に対して、 $b = 1$ を変えずに a の値を1より大きくしたときのグラフが、直線 A から E までの中にあります。それを1つ選びなさい。



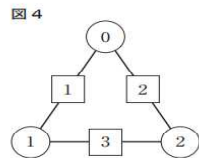
【分析】 正答率の低い問題

「思考・判断・表現」の観点で数と式の領域内容で、記述式の回答様式。3割以下の正答率であり、全道・全国平均より下回っています。無回答も多く、理由を説明することに課題があると考えます。

6 次の図1は、正三角形の3つの頂点に○を、3つの辺に□をかいたものです。○には整数を1つずつ入れ、□にはその□がかかっている辺の両端の○に入れた整数の和が入ります。



(2) 次の図は、千夏さんと優真さんが考えていたものです。



千夏さんは、図2、図3、図4を見ながら、○に入れた整数の和と□に入る整数の和の間に何か関係があるのではないかと考え、次のように調べてみました。

数学 成果と課題、方策

【成果】

「知識・技能」に関する問いについては、全道・全国平均をやや上回っており、基礎的な問題の知識が定着してきている。関数の領域においては、全道・全国平均よりやや上回っており、式とグラフの関連付けなど、基本的な問題の定着が図れている。

【課題】

「思考・判断・表現」は正答率が5割程度で全国平均より下回っており、記述式の問題形式において無回答が多く、粘り強く取り組むことに課題が見られる。

【方策】

- ・データの分析について、データの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し、判断する力を身につけることができるよう指導する。
- ・数学的な表現を用いて説明することに課題があるため、文字を用いた式を具体的な場面で活用する力を身につけられるよう指導する。

生徒質問紙の回答 次のような生活や学習の状況がうかがえます。

*「数字」はしている・どちらかと言えばしている、当てまはる・どちらかといえば当てはまるの合計です。

- 朝食を毎日食べている⇒9割 昨年度より↑ 全国平均と同等である。
- 毎日、同じくらいの時刻に寝ている⇒8割半強 昨年度より↑ 全国平均より上回っている。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている⇒9割強 昨年度と同等 全国平均とほぼ同等である。
- 自分にはよいところがあると思う⇒8割半弱 昨年度より↑ 全国平均と同様である。
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う⇒9割半弱 昨年度と同等 全国平均よりやや上回っている。
- 将来の夢や目標を持っている⇒6割半 昨年度より↓ 全国平均と同等である。
- 人が困っているときは、進んで助けている⇒9割半 昨年度より↑ 全国平均より上回っている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う⇒9割半強 昨年度より↓ 全国平均よりやや上回っている。
- 人の役に立つ人間になりたいと思う⇒9割半強 昨年度より↓ 全国平均と同等である。
- 学校に行くのは楽しい⇒7割半弱 昨年度より↓ 全国平均より下回っている。
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。⇒8割弱 昨年度より↑ 全国平均よりやや上回っている。
- 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
⇒9割半弱 昨年度より↑ 全国平均より上回っている。
- 平日1日あたりの家庭学習(塾、家庭教師等含む)が1時間未満⇒5割程度(まったくしないも含む)。

生徒質問紙から ～本校生徒の強みと課題～

江陽中学校の生徒は素直で明るい生徒が多く、何事にも一生懸命取り組んでいます。誰に対しても優しくできる生徒が多く、人が困っているときは、進んで助けていますかの問いに対し、全道・全国平均を大きく上回っています。将来の夢を持っている生徒も全道・全国平均に比べて多い状況です。教職員との関係も好意的に捉えてくれています。また、いじめは絶対に許されないことだと考えている生徒は回答者全員で、昨年度に続き100%でした。

学習面では、家庭での学習時間に課題があり、自宅で全く勉強しない生徒が一定数います。今年度は選択式の家庭学習に切り替え、手帳を活用しながら主体的に家庭学習習慣が確立できるよう取り組んでいます。また「自己肯定感」を高め、何事にも主体的に挑戦する生徒を育てたいと考えています。

①学習面から「自己肯定感」を高める

□学習機会と学習量の確保

- ・振り返りの時間の充実
 - ・放課後や長期休業中の学習会の活用
 - ・朝読書、朝タイピングの充実
 - ・手帳を活用した家庭学習習慣の確立
 - ・家庭でのゲームやスマートフォン等の使用についての指導
- 成功体験の創出、学習への主体的な参加態度
- ・習熟度別学習、TTの充実
 - ・対話を中心とした授業づくり
 - ・教師からの声かけ、励まし

②学校生活の中で「自己肯定感」を高める

□自分の居場所がある学級

- ・教師と生徒、生徒同士の共感的人間関係に基づいた学級づくり
- ・教育相談の充実
- ・道徳教育の充実
- ・学校行事等を通して所属感や連帯感を深める体験の創出

□進路指導の充実

- ・将来の夢や希望を語れる環境作り
- ・キャリア教育の充実
- ・上級学校訪問の取り組み
- ・進路選択・実現に資する資料・情報の提供

市内中体連新人戦の結果

新チームになって初めての大きな大会です。学校では壮行会が行われ、新部長が決意表明をし、3年生の元部長達がハイタッチをして選手を激励してくれました。どの部も精一杯戦いました。



【野球部】

江陽 1-13 大麻東



【剣道】個人戦

山岸 美羽 2位
山岸 美久 3位

【ソフトテニス部】 団体戦 3位

江陽 0-3 中央 江陽 2-1 大麻

江陽 0-3 第一
個人戦 井下・佐野組 6位



【卓球部】 団体戦 3位

江陽 1-4 中央 江陽 4

-1 大麻

江陽 5-0 第三 江陽 1-4 第一

江陽 4-1 野幌

個人戦 支倉 優勝
樺山、大西 ベスト12



【バレーボール部】

江陽 0-2 第一 江陽 0-2 大麻東

江陽 2-1 第二 江陽 0-2 中央

【男子バスケットボール部】

江陽 65-43 立命館 江陽 94-29 第一

江陽 42-68 大麻 江陽 44-55 中央

【女子バスケットボール部】

江陽 50-57 第三 江陽 34-41 中央

江陽 65-30 野幌 江陽 20-107 第二



【サッカー部：第一と合同チーム】優勝

江陽 4-0 中央

江陽 5-2 野幌

保護者の皆様へ

今年度の全国学力・学習状況調査の結果は、国語が全道・全国平均をやや下回る結果に、数学が全道・全国平均とほぼ同等の結果となりました。各教科における課題をもとに、中学校では学習内容の確実な定着を目指し、授業改革に取り組んで参ります。また、これらの力を確実に身につけるためには、家庭学習習慣の定着が重要です。手帳をもとに選択式の家庭学習に取り組みさせていただきますが、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

江陽中学校のホームページ

<https://www2.ebetsu-city.ed.jp/ko-yo-k/>右のQRコードからもアクセスいただけます。



10月の行事予定

日	曜日	行 事	学年	給食	すい	部活
1	火		6時間	○		○
2	水		6時間	○		※
3	木	会場設営・前日リハーサル	6時間	○		※
4	金	学習発表会	5時間	○		×
5	土	部活動体験(小中一貫)				○
6	日	英検②8:30~11:30 部活動体験(小中一貫)				○
7	月	各委員会⑤	6時間	○		○
8	火	交通安全見守り活動	6時間	○		○
9	水	会議日	5時間	○		×
10	木	学力テストB(3年) 花壇撤去作業	6時間	○	数	○
11	金	前期終業日 生徒会役員選挙	6時間	○		○
12	土	秋季休業 部活動体験(小中一貫)				○
13	日					○
14	月	スポーツの日 秋季休業終了				○
15	火	開校記念日				○
16	水	後期始業式 市内一斉公開日② 会議日 1・2年防災教育 得点通知表配付(学力B)	5時間	○		×
17	木	英検IBA5校時 教育相談①	6時間	○	数	○
18	金	石)専門部会第2次研究協議会		×		再登校
19	土	部活動体験(小中一貫) 日P道ブロック研究千歳大会				○
20	日	日P道ブロック研究千歳大会				○
21	月	教育相談②	6時間	○	数	○
22	火	教育相談③ 市)国内交流事業(土佐)	5時間	○		○
23	水	会議日 いじめアンケート 市)国内交流事業(土佐)	5時間	○		×
24	木	教育相談④ 市)国内交流事業(土佐)	5時間	○	数	○
25	金	教育相談⑤ 中文連合唱発表会 市)国内交流事業(土佐)	5時間	○		○
26	土					○
27	日					○
28	月	江別市内研究発表会前日準備	5時間	○		×
29	火	江別市内研究発表会	5時間	○		×
30	水	各委員会⑥	6時間	○		○
31	木	教育相談⑥ 管内生活・英語発表会(江別)	6時間	○	数	○

10月16日(水)市内一斉公開日

【公開時間】 9:00~14:00

□見学者名簿の記入をお願いします。

□上履きのご持参をお願いします。

多くの皆様のご来校をお待ちしております。

10月のスクールカウンセラー来校日

2日(水)、16日(水)12:30~16:30

本校の担当は「木下 弘基(きのした こうき)」
カウンセラーです。お申込・お問い合わせは、担
任又は教頭までお願いします。